

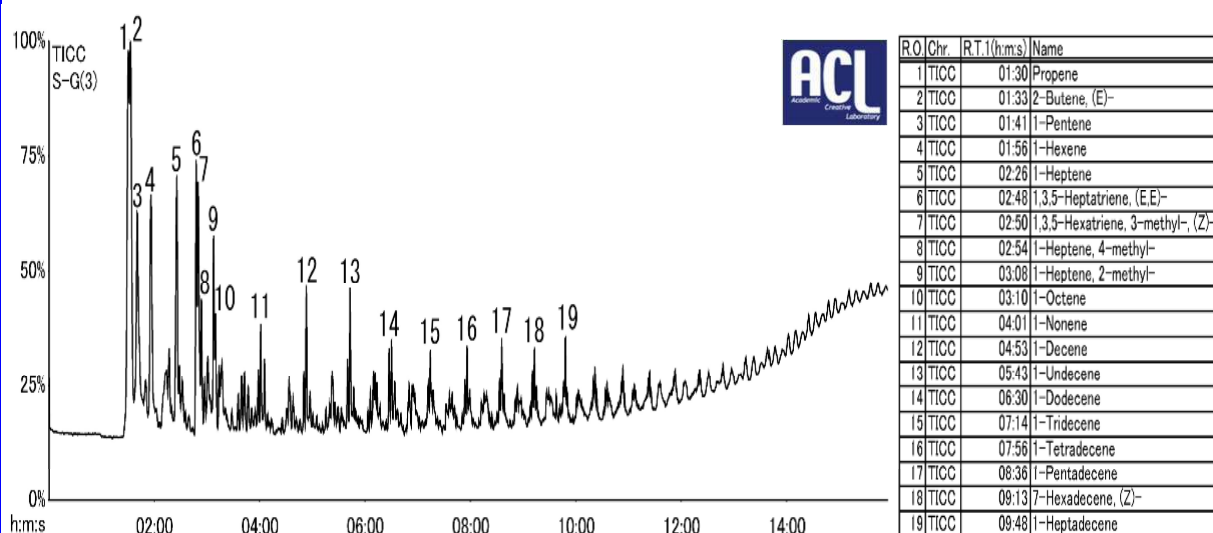
◆ 熱分解GC-MS分析の紹介(その1) ◆

微小なプラスチック・ゴム系の異物解明に有用です！

§ 熱分解GC-MS分析(Py-GC-MS)は、検体を急速加熱することで発生した分解物をGC-MSで解析し、主成分を特定する手法です。プラスチックやゴムなどの高分子化合物の種別判定に有効です。有機物分析に汎用される赤外分光分析(IR)よりも必要とする試料量が少なく、添加剤成分の妨害も受けにくい分析法ですので、異物問題の解決に力強くアシストします。



§ 上水配管内の黒色微小物を分析した例です。エチレンプロピレンジエンゴム(EPDM)であることが分かりました。



お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

材料評価事業部 〒101-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号
TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

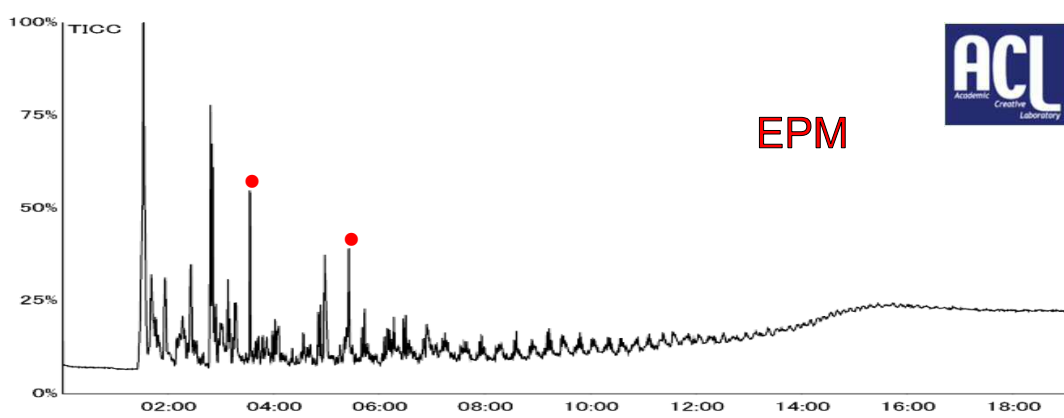
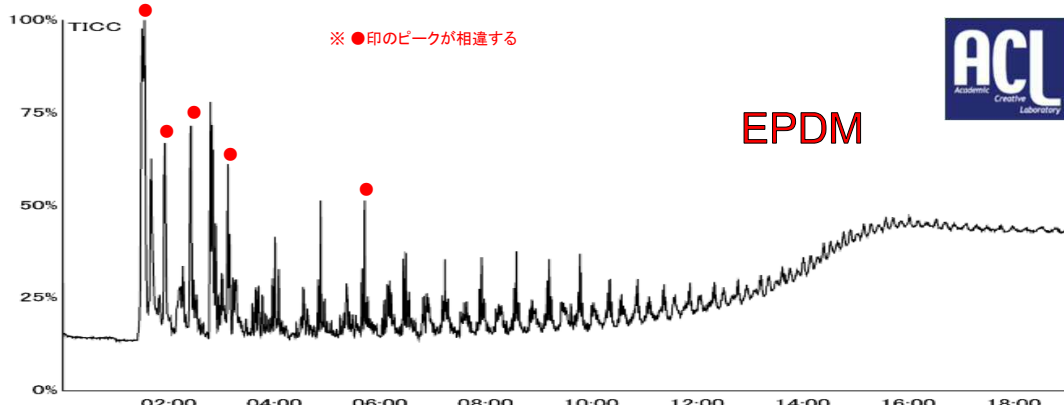
会社HP 分析無料ご相談



黒色ゴムの分析事例

§ ゴム製品由来の黒色微小物など、IR法やラマン分光法では成分情報が得られない場合があります。そのような微細なサンプルでもPy-GC-MSでは明確に成分同定が可能です。

§ パッキンに汎用されるエチレンプロピレンゴム(EPM)とエチレンプロピレンジエンゴム(EPDM)は、微量になるほどIRによる識別が難しくなりますが、Py-GC-MSでは以下のように明瞭に判定することができます。



§ お気軽にご相談下さい。豊富な経験・実績・高い技術力で信頼性の高いデータをご提供します。

Py-GC-MS装置



Analytical Examples of Py-GC-MS

お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

材料評価事業部 〒101-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号
TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

会社HP 分析無料ご相談

